

「チリとチリリ どいかや絵本の世界展」の実施報告について

- 1 開催期間：2024年7月20日（土）～9月23日（月・振休）
- 2 開催場所：町田市民文学館ことばらんど2階展示室
- 3 観覧者数：17,134人／57日間（1日平均：300.6人）
- 4 協力：アリス館、偕成社、ブロンズ新社、ほるぷ出版
- 5 開催報告

夏休み期間に親子で楽しめる展覧会として、未就学児から小学校低学年の児童とその保護者を対象に、絵本作家・どいかやさんの代表作「チリとチリリ」シリーズを中心に、絵本の世界を体感する絵本原画展を開催しました。

第1章では「チリとチリリ」シリーズ4作をとりあげ、撮影スポットやへんしんコーナー、お面をかぶって遊べるコーナーなどを作り、絵本の世界に入り込みながら原画やおはなしを楽しめる空間を作りだしました。また、「チリとチリリ」のアニメやどいさんの制作の様子がわかる映像では、原画を見るだけではわからない絵本の世界や、その裏側を楽しんでいただくことができました。会期中実施したクイズも好評で、正解を探すために来館者が原画を能動的に鑑賞するツールとして有効でした。

夏休みが終わった9月になってからも週末を中心に親子連れが多く来館し、展示室や1階文学サロンは小さなお子さんを連れた家族でにぎわい、観覧者は開館以来最多の17,134人を記録しました。

(1) 関連事業

実施日	タイトル	参加人数
7月20日	オープニングイベント チリとチリリのおもちゃのおんがく会	226人
8月3日	WS「チリリン風鈴をつくろう！」	44人
8月10日	WS「キランキランちょうちんをつくろう！」	45人
8月17日	WS「夕方の公園を探検しよう！」	30人

8月18日	WS「みんなでつくるうみのせかい」	21人
9月7日	どいかや講演会	84人
9月16日	土井章史講演会	70人
7月27日 8月27日 9月23日	展示解説	10人 14人 26人
会期中	チリとチリリクイズ	3318人
会期中	ぬりえ	配布 4461 枚 掲示 519 枚

(2) 資料

絵本原画、絵本ラフスケッチ、画材、手作り絵本、愛用品、絵本キャラクターグッズ、アニメーション、絵本制作動画 等 約 170 点

(3) パブリシティ

- ・「MOE」2024年8月号
- ・どいかや SNS
- ・アリス館 HP・SNS
- ・偕成社・ブロンズ新社・ほるぷ出版 HP
- ・「LEE」ブログ 等

(4) 来館者アンケート

来館者の約9割が東京・神奈川からの来館者で、市内からの来館者は20.7%と比較的少なめでしたが、どいさんが SNS で積極的に発信してくれたこともあり、北海道や沖縄など全国各地の方に来館していただくことができました。また、初めての来館者が70.4%と高く、この展覧会が文学館を多くの方に知っていただく機会となりました。

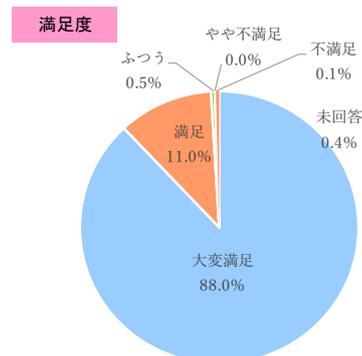
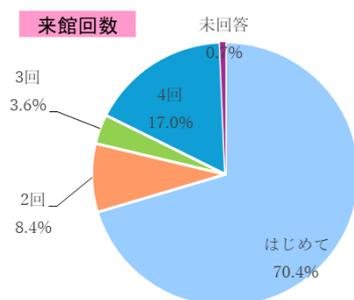
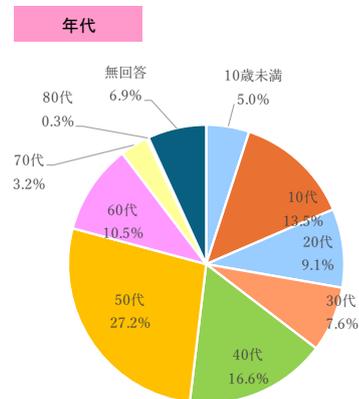
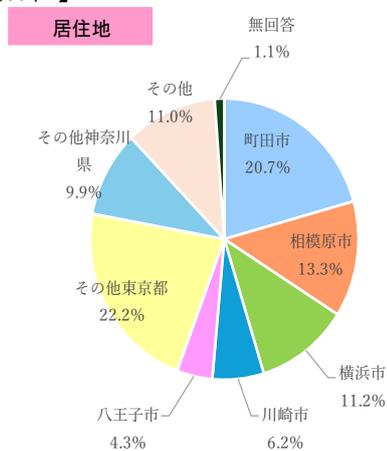
年代的には50代が27.2%ともっとも高く、小さい頃に読んだ絵本を成長した娘と一緒に見に来たという感想が多くあり、来館者の99%という非常に多くの方から満足したという感想をいただきました。

■ アンケート集計より

【感想】

- ・娘たちが幼い頃大好きで毎晩のように読んでいたどいかやさんのチリとチリシリーズ。今、22才と18才となった娘と三人で訪れることができ、懐かしさと子育ての楽しかった思い出が重なり幸せな気持ちになりました。とてもたくさんの原画とユニークな展示に感動しました。(50代・女)
- ・色えんぴつの原画は、血が通っていて優しくやわらかくて心がぎゅっとなりました。愛おしいです。(10代・女)
- ・チリとチリリの世界観が小さいころから大好きだったので、こうして展示にこられてうれしいです。原画をじっくり見られて気づかなかったことに気づいたり、自分の好きだったところを思い出したりしました。家族でこられたのも楽しかった！写真を撮ったので家で見返すのが楽しみです。(10代・女)
- ・物語にあわせて展示の飾りつけが変わっており、まるでチリとチリリと一緒に冒険に出かけている気分になりました。(20代・女)
- ・たくさんの原画があり絵本の世界に入り込める展示でとても楽しめました。小さな子どもたちもくぎづけでした。(30代・女)

【集計結果】



■ 展示会場風景



入り口付近



撮影スポット



「チリとチリ よるのおはなし」



「チリとチリ うみのおはなし」



お面コーナー



ぬりえ掲出の様子